

令和4年 10月21日(金)

あさひの日だまり

NO.24

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～音楽会頑張りました～

ステージとフロアがひとつになって

19日(水)に音楽会がありました。私にとっても、1年生にとっても、初めての音楽会でした。初めは、子どもたちの練習の成果に感心しながら演奏を聞いていた私でしたが、次第に少しずつ違った感情に包まれながら演奏に引き込まれていきました。

私は今まで中学校の音楽会を経験してきました。多くの学校が合唱コンクールの形式をとっており、音楽会の閉会式では、金・銀・銅の賞が各クラスに送られます。子どもたちの関心の多くは自分のクラスの賞がどうなるかというところに置かれており、日々の練習の目的の多くもそこにあります。それはそれで、目的が明確で、クラスの仲間との協力関係も生まれ、心がそろう機会になっていきます。そして、音楽会の当日は、各クラスの演奏に心を動かされながらも、結果を期待する大きな緊張感で体育館はピンと張りつめた空気で包まれます。

今回私が経験した音楽会は、今までの音楽会と少し違った音楽会でした。

けなげに精一杯演奏する本当に真剣な子どもの姿。大切な子どもたちの力を全身を使って引き出そうとする先生の姿。ステージの演奏から目をそらさず、身を乗り出して聞き入る子どもの姿。こんな温かな時間をすごしながら私は今までに経験したことのない初めての感情に包まれました。

前日の音楽集会で音楽科の先生が「音楽会で大切なのは聞き手の皆さんの姿です」というお話をされました。その言葉の意味を子どもたちがその姿で私に教えてくれました。椅子にじっと座り、握りこぶしを握りしめて膝の上に置き、身を乗り出して演奏に聞き入っているのです。「子どもたちってこんなに長時間集中できるんだ」という驚きと、我慢しているのではなく、目の前のことに惹きつけられて心を動かしているその姿に、子どもたちの心の豊かさを感じました。そして、無心に音楽に惹きつけられている子どもたちの後姿からは、無垢で純粋な心が感じられました。

自らの歌で1年生から5年生を送り出し、最後に体育館に残った6年生に少し時間をもらってお話をさせてもらいました。「体育館から退場していく1年生から5年生は、6年生のあの姿に憧れを感じたに違いありません。自分もいつかはあんな素敵な6年生になりたいと思ったはずですよ。すばらしい音楽会を作ってくれました。本当にありがと。そして、これからは、みなさんの背中をみんなが憧れの眼差しで見えています。これからも憧れの6年生でいて下さい」そんなお話をしているうちに、思わず熱いものがこみあげてきてしまいました。

子どもたちと先生方が過ごした体育館の中の温かな空気感。6年生の一人ひとりの話を聞いてくれている表情。座席から一生懸命演奏に聞き入っていた子どもたちの姿。そういったものが私の心の中に一杯になりました。全校の子どもたちには、本当に貴重な時間をありがとうございましたと心からお礼を言いたいです。そんな素敵な音楽会でした。



オープニングは「あさひかがやけ」の全校合唱



体いっぱい歌と合奏を頑張った1年生



「歌よ ありがとう」で1年生から5年生の退場を見送る6年生

お便りからいくつかの感想などを紹介します。

きょう、おんがくかいできんちょうしたけど、おおきなこえでうたえてよかったです。3年生のライオンキングがすてきでした。

がんばったのはリコーダーです。いっぱい練習してふけるようになって、本番はもっとうまくできたからです。みんなの前できんちょうしたけどできたからよかったです。

今日は音楽会本番だった。一番目のえんそうで少しきんちょうした。練習は本番のようにと言われて、なるほどなと思って練習をやった。だから練習をすごいがんばったけど、全然できなくてつらかった。でも本番が終わって、めっちゃがんばって良かったと思った。練習は毎日するのが大事だと思った。

休符の所で休んだり周りの音を聞いたりしてタンバリンをたたけたのでよかったです。みんなの音が1つになった時に、コナンのメロディーが聞こえてきた時に楽しかったです。

6年生の学年だよりにはこんな文が載っていました。

校長先生から「6年生としてすばらしい姿だった。その背中をほかの学年のみんなに見せてほしい」とお褒めの言葉とともにこれからの6年生の生活に関わる大切な言葉をいただきました。その後、学年集会を開き、これからどういう姿を全校のみんなに見せていけばいいか、どんな6年生になりたいか話し合いました。多くの意見が出ました。その中で、尊敬される6年生になりたい。 さすが6年生と言われる行動をしたい。

という意見が出ました。

尊敬されるには、さすがと言われるにはどういう行動をとったらいいか。その点についてもみんなで考えました。そして、考えたことは6年生全員で心がけて気を付けていかなければなりません。

あいさつを自分からする 時間を守る 廊下を歩く 決まりを守る 落ち着いて行動する てきぱきと自分から行動する。たくさんあります。でもほかの学年ができないことをやってこそ尊敬される学年になれます。みんなで力を合わせて頑張っていきます。行事の後がみんなの力がのびるとき、今こそチャンスです！